

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
宇陀市	宇陀市立室生中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

「地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教職員や地域の大人が子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域教育力の活性化を図ること」を目的としている。

2 取組の概要

- 5月～10月にかけて、室生中学校の校舎周辺の草刈り作業をのべ約10名の支援ボランティアに来ていただき実施することができた。校舎周辺は法面が広く、一般住居や幹線道路に隣接する箇所もあるため、定期的な整備が必要である。ご協力のおかげできれいな状態に保全することができている。
- 6月と11月に支援ボランティアによる花壇の整備と花苗の植え替え作業を生徒と共同で行った。生徒とともに実施することで、生徒もきれいになっていく充実感を味わえるし、ものを大切にしていける公共心も養っているように感じる。
- 年間を通して生徒会が中心となってペットボトルキャップの回収活動を行っているが、校区内にあるコンビニエンスストア（2店舗）や地域の方々に協力いただき、年々回収数がふえている。生徒とともに活動する場面はないものの、それぞれのご家庭で意識して集めていただき、袋いっぱい学校へご持参いただく様子を見るにつけ、活動の広がりを感じるとともに、地域のあたたかさ、学校への支援のありがたさを実感している。
- P T Aの役員さんを中心に地域の方とともに登校指導とあいさつ運動をかねて9月に実施されている。本校はスクールバスで通学する生徒が多く、バスの発着場から学校まで徒歩10分程度かかることから、電車の駅への道路を横断するところから特に朝の時間帯は危険が伴う（学校前の道路は交通規制がある）ため、注意喚起もかねて実施されている。



花植え作業



登校指導（挨拶運動）



ペットボトルキャップ回収